

KWC 第208回例会

鎌倉古道を歩き、横浜国大、公園を巡る



横浜国立大学

2017/03/04

日時：2017年3月4日(土)

集合：相鉄線星川駅北口9:45 出発：10:00

コース：相鉄線星川駅→鎌倉古道→三ツ沢公園→豊頭寺市民の森→豊頭寺→横浜国立大学→常盤公園
 →和田稲荷→真福寺→相鉄和田駅 14,000歩 約9km 数名所用で帰宅
 →保土ヶ谷公園(かながわアートホール)→星川杉山神社→法性寺→相鉄星川駅
 20,000歩 約14km(伊藤自宅含め30,000歩)

参加者：小山文L・小林SL・志村SL含め32名

【一班】小山美班長・鈴木・平石・奴田・小野里・奈良・深瀬・中村ゆ・塩川・山田・亀崎 11名

【二班】小林SL班長・熊坂・高橋文・青松秀・佐藤繁・河野・丹後・武倉・青松美・滝川 10名

【三班】志村SL班長・神谷・伊藤真・平山・藤原・伊藤美・桑原・藤沼・長廣・赤須 10名

天候：曇りのち晴れ

節分も過ぎて春めいてきました。メタポ対策でウォーキング参加しようとしても2日前締め切りの規約になって、他の行事もなく参加しようと思っても締め切り過ぎて断念。今月から月間表に○を付けて、不都合の時は2日前に×を付ける方式にしてみました。今日の例会は小山さんLの「鎌倉古道を歩き、横浜国大、公園を巡る」の「鎌倉古道」を学習してみましたら、同じハイキングコース紹介がありました。横浜国立大学構内を歩くコースがあり、傍は通ったことはあるが、校内は初体験で是非参加してみたいと思いました。標高40~50mの丘陵地域の階段のアップダウンも厳しくなく、樹林や畑もあり楽しみながら歩くことが出来ました。

藤崎運営委員の訃報があり、数名の方は和田駅で帰られお通夜に参列されました。アフターも自粛され早めの帰宅になりました。天候も午後は晴れて、街歩き、公園、社寺、そして大学探検のウォーキングでした。 P1

【コースマップ その-1】 相鉄線星川駅→鎌倉古道→三ツ沢公園→豊顕寺市民の森→豊顕寺→横浜国立大学→常盤公園→和田稲荷→真福寺→相鉄和田駅 (約9 km) (下図とコース6の距離はHPから引用)



【コースマップ その-2】 後半の部

和田駅→保土ヶ谷公園 (かながわアートホール) →星川杉山神社→法性寺→相鉄星川駅 (約5 km)



後半の部ですが、故藤崎さん御通夜に行かれる人以外は殆んど参加されました。

【相鉄星川駅】 ここも工事中でした



北口1Fの広場で待ち合わせ。初めて降りた駅かな？

今日の案内役、赤帽写真左から志村 SL、小山L夫妻、小林 SL 地図と班編成名簿配布 コース説明。



新会員紹介、女性赤須さんと男性滝川さん



「帷子川 (かたびらがわ)」 KWCお馴染みの川

「帷子川の生き物たち」 帷子小の子供たちの絵です



帷子川岸公園で熊坂さんによるストレッチ

旧県農事試験場跡 (現峯小) を左折



【鎌倉古道 (下の道)】に入った？ 坂道を登ります



「鎌倉古道」鎌倉幕府が関東一円に散在する御家人集に「いざ鎌倉」の時いち早く鎌倉に馳せ参じることが出来るよう整備した道のように。「上ノ道、中ノ道、下ノ道」が主な道です。

「鎌谷町公園」の傍を歩く



民家の紅梅が綺麗に咲き歓迎



小山L先頭部隊 若い熟女連隊プラス?



「平沼亮三像」(1879~1950) 慶応大出身福沢諭吉門下生。慶応大学野球部4番打者。日本体育協会会長
他要職歴任。横浜市長も15, 16代2期務めた。1955年第10回国民体育大会秋季大会開会式で、76歳
にして炬火の最終ランナーを務めた。「ニッパツ三沢競技場」今夜の横浜マリノス対札幌席取り順番待ち張り紙



「三ツ沢公園」1/25 (日) 平山L 【旧小机領三十三観音巡り②】でも来ました。



白い2塔が見えてきました。「横浜市慰霊塔」昭和27年横浜市長平沼亮三と記されています



「豊頭寺市民の森」入口の梅



気持ち良い林道



歩きスタイル満点です！

【^{あきんど}豊頭寺】赤門をくぐり石段を下りる



赤門

豊頭寺の山門は枺栂(赤色の顔料)で塗られていたことから赤門と呼ばれ、別名を権林の門と呼ばれ親しまれてきました。権林とは僧侶の学問所のこと、豊頭寺にはかつて三澤権林が併設されていました。

この赤門はもとと権林の施設であり、古老の話によると「えらいお坊さんしか通ることができなかった」ということです。門を赤く塗るというのは幕府のお墨付が無ければできなかったこと。赤門の建立が許されたのは、地誌『多摩郷土誌』によれば御朱印寺として共に営まれた。そして豊頭寺もまた豊頭寺は「旧幕府時代御朱印十八石を受けていた」とあります。赤門は権林の廃止後も、戦時下の空襲をまぬがれ、豊頭寺の山門としてこの地を見守り続けてきました。しかし、権林の面影を残すべく、平成二十七年の豊頭寺開創五百年慶弔記念事業の一環として保全工事を行いました。安全面に配慮しつつ材木を可能な限り再利用し、組み直しました。

多くの修行僧が学んだ往時を偲んで頂ければ何よりと存じます。

当山



太陽光を配慮して、本堂と紅梅を入れて集合写真



「法照山 豊顕寺」法華宗陣門流

HPにもありますように広い敷地には見るべきものが沢山あります。

三河国多米村(現・豊橋市多米町)の郷士・多米元興が、永正12年(1515)1月、先祖供養のために建立した本願寺が前身といわれています。その後、元興が小田原北条氏の家臣となって、この三ツ沢一帯を所領し、隠棲したのちの天文5年(1536)、郷里の本願寺を当地に移して豊顕寺と改称しました。

元興の子・長宗が、青木城主となると、父の隠棲の地である三ツ沢の山荘全部(現・豊顕寺市民の森)を当寺に寄贈し、享保9年(1724)、ここに法華宗の檀林(僧の学問所)を開講しました。その規模は、学舎5棟、学寮25棟、学徒は常に300人を下らぬ盛況を極めたといえます。しかし、大正



12年(1923)9月の関東大震災により建物のほとんどが倒壊し、壇林は廃絶しました。



日蓮大聖人像



枝ぶりの良い紅葉



供養塔



大木の古木も頑張って生きていますよ！ 門前橋を渡り寺院横の小川せせらぎ緑道歩き



整備された緑道を歩きます

後方からと前方から撮りました

真っ赤な椿

三本松橋



曇り空のもと左右に広がる畑に囲まれた農道を軽やかに歩く。11:30もうすぐ昼食場所の横浜国立大学



【横浜国立大学】名門ゴルフ場「程ヶ谷cc」の広大な敷地跡に、1947年発足した。日本国立大学で唯一「国立」の名が入る。「横浜市立大学」と区別するため国立が入れられたようです。YNU（ユニバーシテイアイデンティティ）の略称で知られる。

よこはまこくりっだいぐめいきょうしぜんひ
横浜国立大学名教自然碑



横浜国立大学の前身横浜高等工業学校の初代校長鈴木達治氏を讃えて、昭和12年(1937)同校の建築学科中村順平教授が設計しました。その後、昭和54年(1979)工学部の移転に伴い現在地に移されました。鈴木達治氏の教育理念は、学生の人格を尊重し、才能に応じて、その長所を発揮させる教育を主眼と

して、「無試験」「無採点」「無償制」の三無主義を標榜し、その効果は著しく、当時の教育界に一種の異彩を放しました。
本碑は茨城県産の巨大な寒水石を用いた芳安型の石碑です。



工学系から始まり現在広い敷地には、文科系も含め多数の学部校舎。イベント広場もある。



大学構内のテーブルと椅子付きで昼食 11:55~12:35 10,000歩



トイレもすぐ傍の講義室に有りお借りしました。懐かしい階段状の教室。

「横浜国立大学シンボル」ダナン工科大学の協力で製作され、ベトナムから届けられた記念碑。
 (P 1 巻頭の集合写真) 伊藤も志村 S L 三班班長と記念写真。校内ジョッキングコースもあります。



昔を思い出す「学食生協」お値段格安!



【常盤公園】 12:50 13,000歩



【和田稲荷】 1180年源頼朝の家臣和田義盛は戦勝祈願のため、当地に祀られていた十一面観世音菩薩の礼拝に訪れた。「稲荷の霊社を信心すれば必ず成就する」とのお告げがあり、義盛は早速この地に稲荷社を建立した。和田の地名もここからきているとのことです。「高野山金剛講真福寿支部」の看板



【真福寺】

高野山真言宗。関東三十六不動霊場の第4番札所。和田義盛の建立と伝えられている。
 1615年地元の豪族、田口兵衛重勝により再建。左の写真「満願地蔵」の体を撫ぜると願い事がかなうといわれといます。

本尊撮影許可もらう。彫刻彫り物が素晴らしい。↓こちらの彫り物の方が値打ちがあるといわれました。



赤い橋が目立ちます

街中のミモザが綺麗です

和田駅前到着、前半の部終了。



「帷子川」に戻ってきました。13:10 後半パート②保土谷公園に向かいます 紅梅を見て橋を渡ります。



「横浜新道」を潜ります

最後に行く星川杉山神社はすぐそばです



【後半パート②】は相鉄線南側です。メインは保土谷公園です。当初予定は相鉄和田駅に戻る予定でしたが、出発駅の相鉄星川駅に変更されました。

相鉄和田駅→保土ヶ谷公園（かながわアートホール）→星川杉山神社→法性寺→相鉄星川駅

【県立保土ヶ谷公園】 1949年神奈川県で初めて造られた運動公園。34.7hrの広大な敷地。



整然と植樹された樹木一直線の遊歩道を歩くのも又素晴らしく気分がよい。今から行く【かながわアートホール】



ここで休憩。建物も素晴らしく、カフェ（生ビール看板）もある。↓青空も見えてきた 正面広場の見渡し↑



偶然！
青空に
2つの
白い雲形

アートホ
ールから
噴き出し
た放射淨
雲形
絵になる

【星川 杉山神社】御祭神は日本武尊。冊子を戴き、「武蔵国風土記」に江戸時代武蔵野國に杉山社を奉歳齋するお社が七二社あり。江戸名所図会」に「新町より八町あまり北の方、下星川村にある。延喜式内社の神社にして靈感がある・・・云々」江戸時代の書物から式内社である杉山社が当社では？ 【法性寺】青空です。



14:25 駅近くの公園で熊坂さんによるクールダウン。小山L「お疲れ様でした。今日の歩数は20,000歩、14kmとします。相鉄線星川駅南口はすぐ傍です。私は保土ヶ谷駅まで歩いて帰りますので、ここでお別れです。」スタートは北口帷子川の傍でしたが、ゴールは南側です。この駅も工事中でした。

編集後記：久しぶりに例会に参加しました。
 天候も曇りのち晴れで、鎌倉古道の面影は感ぜられませんでした。三ツ沢公園と保土ヶ谷公園は広大なスポーツ公園で、樹木も植えられた歩道を爽快な気分でウォーキング出来ました。
 今回の目玉は横浜国立大学で弁当を食べたことです。今日は土曜日で学生も少なかったが、講義室や、学食を見て、青春の学生時代を思い出しました。名門「程ヶ谷cc」の広大な跡地、工科系の大学と思いきや、文系も含めた総合大学になっておりました。
 小山Lの企画、下見、地図、名簿準備を含め、小山夫人班長、志村SL班長、小林SL班長案内役ご苦労様でした。いつもの拙いボケ防止用の日記帳「メモと写真」です。誤記や失礼な記述があるかもしれませんが悪しからずお許しの程。



【番外編】余白を利用して「イエロークロッカス」

